

## 5号機 燃料プール内での異物確認について

平成 19 年 5 月 16 日

発生号機	5号機（定期点検中） ：改良型沸騰水型、定格電気出力126.7万キロワット
発生年月日	平成19年5月16日
発生時の状況	原子炉建屋5階(放射線管理区域内)において、燃料プール(※1)内の制御棒の保管状況を確認していたところ、午前11時30分に同プール内に設置されている制御棒ハンガ(※2)に、ひも状の異物(長さ約20cm)があることを当社社員が確認し、午後2時30分に回収しました。
放射能の影響	本事象による外部への放射能の影響はありません。
原因	建設時に作業で用いたひもが、回収されずに残っていたと推定しました。
対策	異物侵入防止対策の周知・徹底を行います。
<a href="#">お知らせ基準</a>	「表2-8」に該当します。

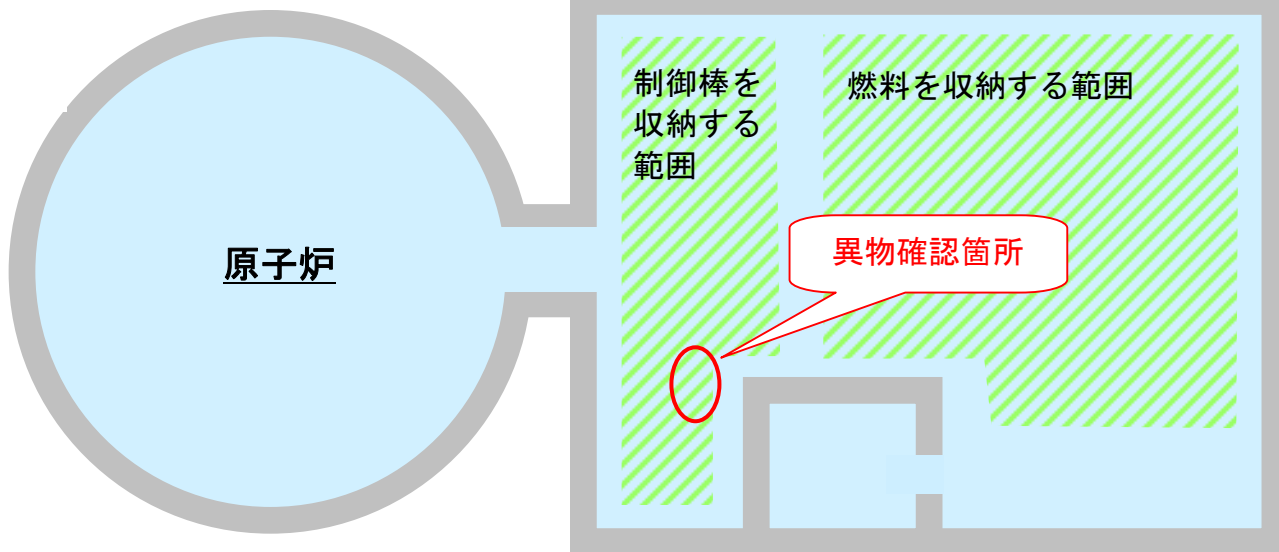
※1 燃料プールは使用済燃料や使用済制御棒等を貯蔵するための設備です。

※2 制御棒ハンガは制御棒をつるして保管するための棚です。

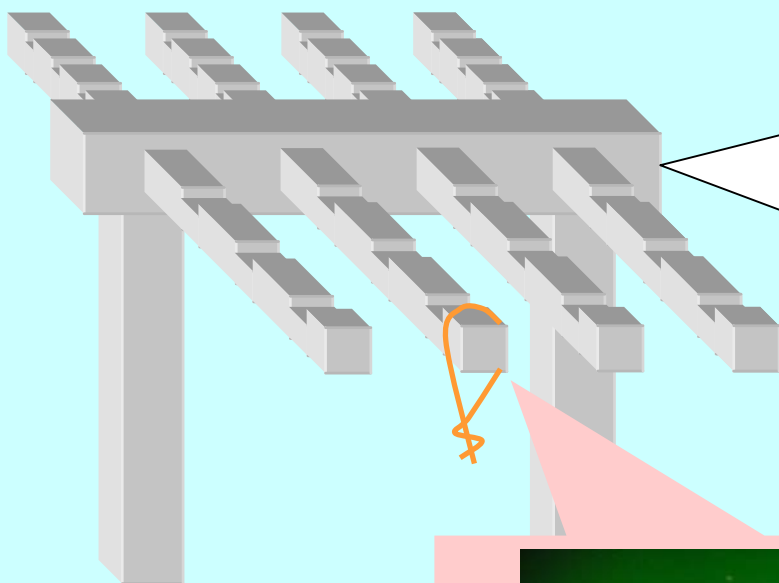
以上

◆燃料プール内の配置と異物確認箇所

燃料プール



回収された異物について



【制御棒ハンガ】

制御棒をつるして保管するための棚で、燃料プール内に設置されています。

1本の腕に3本まで制御棒をつるすことができます。



【回収されたひも】

長さ: 約20cm(よじれて二重になっています)